

ア

第38号

# 官農だより

farming information

2  
2020

## 農政 topics

### ◇ 18年農業総産出額 4年ぶり減 野菜、豚で価格下落

2018年の農業総産出額が前年比2.4%（2184億円）減の9兆558億円となったことが農水省の調査で分かった。15年以降、3年連続で前年を上回っていたが、4年ぶりに減少した。米や肉用牛などの産出額は増えたが、野菜や豚、鶏卵での価格下落が影響した。野菜は、前年比5.3%（1296億円）減の2兆3212億円。根菜類が前年の価格高騰から一転、低下したことが影響した。

（出典：日本農業新聞）

## 『愛情いっぱいかけて育てたお花を全国に届けています！』



### 生産者紹介

～志木支店管内～

抜井 和徳さん



抜井さんはお父様の代から花卉生産を始めた花農家さんで、和徳さんが一緒に生産を始めて15年目になります。普段は和徳さん含め家族3人とパートさん2人で11棟のハウスに咲くお花を管理しています。市場出荷が主で、年間約50万鉢のお花を出荷されているとのこと。主な栽培品種はパンジーやビオラ、ディモルフォセカ、ペチュニア等約20種類のお花を栽培されています。お花を栽培するときに心がけていることは近年の猛暑や降雪によってハウスの中でも鉢ごとに個体差が出ないように温度や水の管理に気を付けているとのこと。お花を購入して下さったお客様の喜ぶ姿や言葉が仕事をする上で一番の励みになり、やりがいを感じる瞬間だそうです。今後は今まで通り良いものを育てて多くのお客様に提供していきたいとお話しされていました。

JJA JAあさか野

発行／あさか野農業協同組合 発行人／代表理事組合長 池田 稔  
編集／JA改革推進室・JA改革推進課  
〒351-0023 埼玉県朝霞市大字溝沼466 TEL 048-451-1122

# 営農窓口日誌

☆今更聞けない営農情報 Vol.1

～スマート農業・農業ICT～



皆さん、「スマート農業」や「農業ICT」についてご存知ですか？これから毎月、今更周りには聞けない営農情報について連載させて頂きます！

改革スイコ

## スマート農業とは

ロボット技術やICT等の先端技術を活用し超省力化や高品質生産等を可能にする新たな農業



## 農業ICTとは

ICTとはInformation and Communication Technologyの略で情報通信技術と訳され、通信技術を活用した、情報処理、産業やサービスなどの総称です。なので、農業ICTとは農業で活用する情報通信技術ということになります。



## スマート農業のメリット

### その1 農作業の省力化・労力軽減が図られる

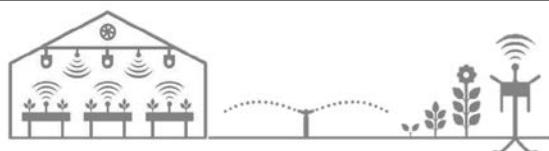
これまで農作業の労力と知恵に頼っていた農作業を全自動トラクター、全自動飛行ドローン、可変式施肥機といった最先端の機器が肩代わりすることで、農家の軽労化、作業の効率性を高めることができます。

### その2 匠の技の伝承に一役買う

経験と努力に裏打ちされた「農業の匠」の優れた技術・知恵の伝承に役立つことです。現在、後継者がいる農家が半分にも満たない現状です。最新のICT技術で匠の技をデータ化して記録し、いつでもそのデータを活用し、また匠の技をロボット農機が再現できるようになれば伝承していくようになるでしょう。

### その3 農業生産振興に役立つ

このまま農家が減少し続ければ、今の耕作面積を維持するためには、10年後には農業の担い手一人当たりの耕作面積を今の2.4倍に増やさなければならぬとされています。その為、農作業を正確に効率よくこなす農業機械があれば、経営面積を増やし、生産量を増やすことができます。



## 廃プラ・土壤消毒缶「空缶回収」のご案内

### 《ポリエチレン類・農薬等容器の収集（朝霞市管内）》

- ①収集日：令和2年2月7日（金）
- ②収集時間：9時30分～11時30分
- ③収集場所：あさか野農協 本店駐車場（ポリエチレン類）  
朝霞市浜崎農業交流センター（塩化ビニール・空容器回収）
- ④処分料金：無料

### 《ポリエチレン類の収集（和光市管内）》

- ①収集日：令和2年2月18日（火）
- ②収集時間：10時～11時30分
- ③収集場所：和光市アグリパーク農業体験センター
- ④処分料金：10円/kg



※ポリエチレン類の処分をご希望の方は事前予約制になりますので

2/11（火）までに和光農産物直売センターまでお電話をお願いいたします。

※コンテナを処分される方は事前に和光市役所にお電話をお願いいたします。

※同場所において9時～10時まで「土壤消毒缶 空缶回収」も行います。

★-----★-----★-----★-----★-----★-----★-----★-----★



《和光市管内 ポリエチレン類の処分ご希望のお客様》

和光農産物直売センター 048-461-0850



《その他 上記に関するお問い合わせ》

本店 経済課 048-451-1122

## 価格調査実施品目のご案内

品名・容量		商系価格差	通常価格(税込)
フロンサイド粉剤	3kg	▲142円～132円	845円
Zボルドー水和剤	500g	▲200円	988円
アミスター20フロアブル	250ml	▲609円～211円	3,769円

## 令和2年春夏野菜一般用包装資材のご案内

申込締切 令和2年2月28日(金)

品名	クミアイ農ポリマルチ	低価格資材 透明有孔マルチ 9227	低価格資材 透明有孔マルチ 9415
規格	黒0.02×95×200	厚み0.02×幅95×長さ200	厚み0.02×幅95×長さ200
価格	1,480円(税込)	2,030円(税込)	2,030円(税込)

お届け時期：3月より順次発送致します。

お問い合わせ：経済配送センター 048-451-1133

# 肥料農薬の生産資材費低減に向けた 調査について

JA全農では生産資材費低減に取り組んでいます。  
今後の取り組みのために、生産者様のご意見をお聞かせください。  
皆様の声を今後の施策に反映させていただきます。



パソコンからのアクセスはこちら  
<https://zennoh-hiryo.secure.force.com/hnquestionnaire/?id=zn>

タブレット、スマートフォンからのアクセスはこちら

